

2011年11月20日

経営関連学会協議会
第2期 第8回理事会 議事録(案)

1. 日 時：2011年11月20日（日） 11：00～12：45
2. 場 所：関西大学 千里山キャンパス 100周年記念館第2会議室
3. 出席者：奥林康司，能勢豊一，野々山隆幸，野村健太郎，高橋 誠，西田安慶，貫 隆夫，
林 正樹，平野文彦，松原成美
(幹事)柳 裕治
(理事長補佐)芝健次，椎原正次

(敬称略)

4. 議題

①第2期第7回理事会議事録の承認

奥林理事長より配付資料の通り説明があり、承認された。今後、修正が必要な場合は、事務局に連絡することになった。

②第2期第3回評議員会議事録の承認

奥林理事長より配付資料の通り説明があり、承認された。

③各担当理事からの活動報告

a. ニューズレター

林理事から、ニューズレター第3号が7月5日に印刷され20日までに構成学会事務局と評議員への発送が完了したとの報告があった。また、ホームページに第2号と第3号がアップされ、第1号についてもアップする計画である。

b. 海外支部

貫理事より、SSCI問題への答申案が配付資料の通り報告があった。構成学会から答申の主旨を誤解されないように配慮したうえで、調査結果を台湾、中国、韓国の母国語に翻訳し関連団体に送付することが了承された。

c. 学会行事

能勢副理事長より配付資料の通り構成学会59団体の行事について説明があり、今後も行事情報の収集に努めることが報告された。

d. ホームページ

野々山副理事長より、第4回シンポジウム案内、第7回理事会議事録、第3回評議員会議事録、ニューズレターの第2号と第3号がそれぞれホームページにアップされたとの報告があった。また、来年1月にホームページがNIIからCANPANへ移行する計画について説明された。

e. 企画行事

高橋理事より第4回シンポジウムの準備状況について報告があった。今回は、文科省と経済産

業省に後援していただくことになった。今後も引き続き依頼することが了承された。また、いままでのシンポジウムの成果をまとめて中央経済社から出版することが確認された。高橋理事より今後のシンポジウムの開催においては、その重要性をより広く示して参加者を増やす努力をする提案があり了承された。さらに奥林理事長より、出版については平野理事を委員長とする編集委員会を設置することが提案され承認された。委員会のメンバーは、貫理事、高橋理事、柴理事長補佐、横澤氏、奥林理事長とし、編集委員会の提案に基づき理事会の承認を得て追加することができる。

④役員の改選

奥林理事長より配付資料のとおり役員の改選方法について説明があった。設立後2期目の当協議会が継続して潤滑に運営できるように、今回に限り3選禁止の規定を適用しない方針が提案された。出席理事から多くの意見が出され慎重に審議を続けた結果、来期の理事会で当協議会の運営にふさわしい改選方法を検討していただくことを前提に、今期に限り3選禁止の規定を適用しない方針を評議員会に諮ることが承認された。改選のための評議員会の開催については、貫理事に会場等の手配をご担当いただき、3/20, 11, 18を候補とすることが了承された。評議員会の開催のために講演会も計画する。

⑤評議員会の運営

奥林理事長より、松原理事に評議員会の議長をお願いする提案があり了承された。

⑥日本学術会議の参照基準検討分科会

奥林理事長より日本学術会議の分野別質保証推進委員会における経営学分野の参照基準検討分科会について説明があった。役員改選後となる5月の連休明けにシンポジウムがある。そこで、奥林理事長が引き続き対応することが了承された。

⑦構成学会の異動

奥林理事長より産業・組織心理学会から退会の申し出があり、構成学会が59団体となったことが報告された。また、日本経営教育学会が日本マネジメント学会に改称したことも報告された。